

お客様各位

平成24年12月
旭化成テクノシステム株式会社

油膜検知器 エポラーム M(LMD-2000)生産終了及び新製品 LMD-3000のご案内

拝啓、毎々格別のお引き立てに預かり厚く御礼申し上げます。日頃より弊社製品をご愛顧頂き誠にありがとうございます。さて、2000年より販売して参りました油膜検知器 エポラーム M(LMD-2000)ですが、後継機 LMD-3000の販売開始に伴い生産を終了させて頂くことになりました。下記の通りご案内致しますので、宜しくお取り計らい下さいますようお願い致します。

敬具

記

■ LMD-2000 のメンテナンス(修理)のご説明

メンテナンス(修理)につきましては、平成29年12月まで対応致します。

過去の修理実績より修理に必要な部品につきましては、約5年間分の部品をストックしております。しかしながら、今後の修理状況や修理内容によりましては、5年以内でも修理ができない場合もございますので予めご了承願います。

■ 後継機 : LMD-3000 のご紹介

LMD-2000 で定評があった検知性能を大幅に向上させ、メンテナンス性もアップしました。

主な改良点は下記の通りです。

- 1) 検知距離を4mに延長しました。(従来+1m)
- 2) 警報発報したい油膜の広さを設定できます。(エリア検知機能)
- 3) メンテナンス周期を4年に延長しました。(従来2倍)
- 4) 3.5インチ大型カラーLCD(タッチパネル付)の採用で、視認性と操作性が格段に向上しました。

詳細につきましては、弊社営業担当にお問合わせ下さい。

尚、耐圧防爆形油膜検知器は、現行品のLMD-2000EX IIで対応させて頂きます。

- 以上 -

<お問い合わせ先>

旭化成テクノシステム株式会社 営業部

本 社 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1丁目105番地 神保町三井ビル11F

営業担当 後藤、松岡 TEL:03-3296-3921

延岡事業所 〒882-0031 宮崎県延岡市中川原町5丁目4960番地

営業担当 大山 TEL:0982-22-6196